



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

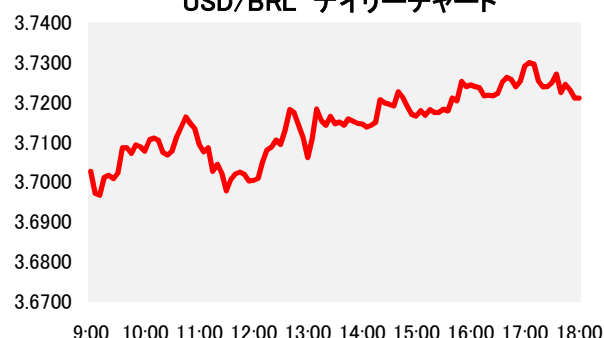
			1月9日	1月10日	1月11日	1月14日	1月15日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.6810	3.7110	3.7140	3.6970	3.7210	+0.0240
	BRL/JPY	Spot	29.420	29.210	29.20	29.26	29.19	-0.07
	EUR/USD	Spot	1.1547	1.1499	1.1464	1.1466	1.1407	-0.0059
	USD/JPY	Spot	108.29	108.41	108.50	108.22	108.56	+0.34
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.443	6.462	6.450	6.439	6.445	+0.006
	Future	1Year(p.a.)	6.596	6.665	6.647	6.596	6.625	+0.029
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.382	3.446	3.479	3.475	3.500	+0.025
	USD	1Year(p.a.)	3.591	3.678	3.700	3.650	3.641	-0.008
株式	Bovespa指数		93,613.06	93,805.94	93,711.69	94,474.13	94,055.75	-418.38
CDS	CDS Brazil 5y		181.11	182.58	184.69	184.05	183.16	-0.90
商品	CRB指数		179.044	178.601	178.080	177.792	178.978	+1.19

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
小売売上高(前月比)	1.0%	2.9%	-0.4%
小売売上高(前年比)	2.2%	4.4%	1.9%
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	10.0	3.9	10.9
(米)PPI 最終需要(前月比)	-0.1%	-0.2%	0.1%
(米)PPI 最終需要(前年比)	2.5%	2.5%	2.5%

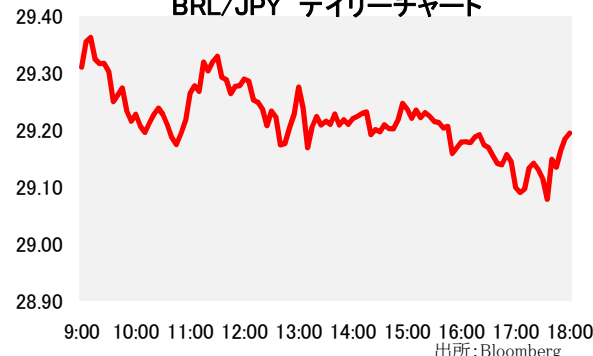
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

ジョージ・ミカンザス シティ連銀総裁	(追加利上げペースに関して) 経済指標の精査とさらなる見識の収集に頼るべきだ
-----------------------	----------------------------------------

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のリアルは、朝方に発表された18年11月伯小売売上高が市場予想を大幅に上回ったことを受け、3.7010で寄り付いた直後に日中高値3.6950を付けた。しかし、その後は特段の相場材料に欠ける中で売り戻され、再び3.7台前半からじりじりと下落。取引終盤に日中安値3.7320を付け、3.7210でクローズ。
- 本日発表された18年11月の伯小売売上高は前月比+2.9%(予想:1.0%)、前年比+4.4%(予想:2.2%)と市場予想を大きく上回った。年末という季節要因に加え、大統領選挙後の消費者信頼感の回復を示す結果となった。
- ボベスパ指数は下落。寄り付きより上昇し一時過去最高値を更新したものの、午後に入りリアル安の影響も受け軟調に推移。前日の上げ幅を縮小する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。